

2016年9月21日 全6頁

Indicators Update

8月貿易統計

米国向け輸出数量が大幅に減少

エコノミック・インテリジェンス・チーム
エコノミスト 齋藤 勉
エコノミスト 小林 俊介

[要約]

- 2016年8月の貿易統計によると、輸出金額は前年比▲9.6%と、11ヶ月連続で前年を下回った。米国向け輸出数量の急減が背景にある。また、為替の円高方向への推移が続いていることを主因として、輸出価格の低下が続いていることも、輸出金額の下押しに寄与している。輸入金額は同▲17.3%と20ヶ月連続で前年を下回った。この結果、貿易収支は▲187億円と3ヶ月ぶりの赤字となった。
- 季節調整値で見た輸出金額は前月比▲0.0%と2ヶ月連続の減少、輸出数量は同▲0.5%（季節調整値は大和総研による）と2ヶ月連続の減少となった。輸出数量を地域別に見ると、米国向けが同▲12.4%と大幅に減少した。EU向けも同▲1.8%と2ヶ月連続の減少、アジア向けは同+0.1%と、小幅ながら2ヶ月ぶりの増加となった。品目別では、これまで堅調に推移していた米国向け自動車が大きく減少した。さらに、アジア向けの鉄鋼、非鉄金属輸出の減少も下押しに寄与したとみられる。一方、アジア向けICの輸出数量は増加が続いている。新型スマートフォンの発売が背景にあると考えられる。
- 先行きの輸出は、強弱入り混じりながらも横ばい圏での動きを続ける公算が大きい。世界全体の緩和的な金融環境に支えられる形で家計消費関連需要は相対的に好調である一方、低稼働率と資源価格の低迷が続く中で企業部門需要に相当する素材・資本財の本格的な回復には相応の時間を要するだろう。

図表1：貿易統計の概況（原系列、前年比、%）

	2015年		2016年						
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
輸出金額	▲8.0	▲12.9	▲4.0	▲6.8	▲10.1	▲11.3	▲7.4	▲14.0	▲9.6
コンセンサス									▲4.7
DIR予想									▲4.5
輸入金額	▲18.0	▲17.8	▲14.2	▲14.9	▲23.3	▲13.7	▲18.7	▲24.7	▲17.3
輸出数量	▲4.4	▲9.1	0.2	▲1.0	▲4.6	▲2.4	3.1	▲2.4	0.9
価格	▲3.8	▲4.1	▲4.2	▲5.8	▲5.7	▲9.1	▲10.1	▲11.9	▲10.4
輸入数量	▲5.0	▲5.0	▲2.5	5.2	▲7.5	3.6	0.4	▲4.0	3.8
価格	▲13.7	▲13.5	▲12.0	▲19.0	▲17.0	▲16.7	▲19.1	▲21.5	▲20.3
貿易収支	1,389	▲6,477	2,399	7,491	8,207	▲429	6,907	5,136	▲187

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

貿易収支は3ヶ月ぶりの赤字

2016年8月の貿易統計によると、輸出金額は前年比▲9.6%と、11ヶ月連続で前年を下回り、コンセンサス(同▲4.7%)を大きく下回った。米国向け輸出数量の急減が背景にある。また、為替の円高方向への推移が続いていることを主因として(8月の税関長公示レート:103.24円/ドル、前年比16.8%の円高)、輸出価格(同▲10.4%)の低下が続いていることも、輸出金額の下押しに寄与している。輸入金額は同▲17.3%と20ヶ月連続で前年を下回った。この結果、貿易収支は▲187億円と3ヶ月ぶりの赤字となった。

輸出数量は前月比▲0.5%と2ヶ月連続の減少。米国向けの大幅減が主因

季節調整値で見た輸出金額は前月比▲0.0%と2ヶ月連続の減少、輸出数量は同▲0.5%(季節調整値は大和総研による)と2ヶ月連続の減少となった。輸出数量を地域別に見ると、米国向けが同▲12.4%と大幅に減少した。EU向けも同▲1.8%と2ヶ月連続の減少、アジア向けは同+0.1%と、小幅ながら2ヶ月ぶりの増加となった。

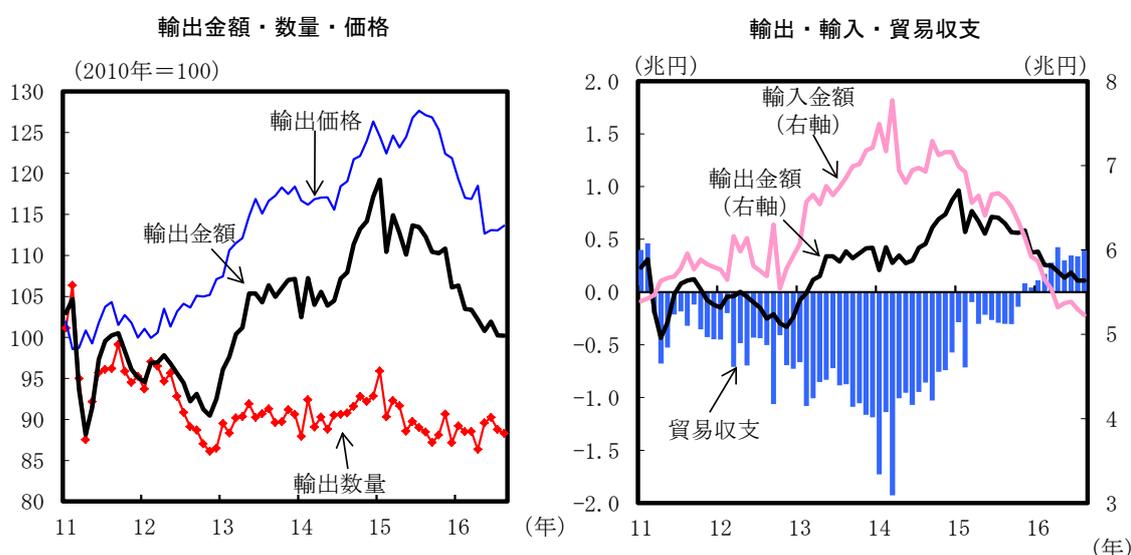
品目別では、これまで堅調に推移していた米国向け自動車が大きく減少した。さらに、アジア向けの鉄鋼、非鉄金属輸出の減少も下押しに寄与したとみられる。一方、アジア向けICの輸出数量は増加が続いている。新型スマートフォンの発売が背景にあると考えられる。輸入数量は、前月比▲1.3%(季節調整値は大和総研による)と2ヶ月連続の減少となった。

円高の影響により輸入金額は前年割れが続く

輸入金額を価格要因と数量要因とに分けてみると、輸入価格は前年比▲20.3%となった。引き続き、円高が輸入金額の下押しに大きく寄与している。輸入数量は、同+3.8%と2ヶ月ぶりに前年を上回った。

また、季節調整値で見た輸入金額は、前月比▲1.3%と2ヶ月連続の減少となった。輸入金額の減少により、貿易収支(季節調整値)は緩やかながら黒字幅の拡大が続いている。

図表2：輸出金額・数量・価格、貿易収支(季節調整値)



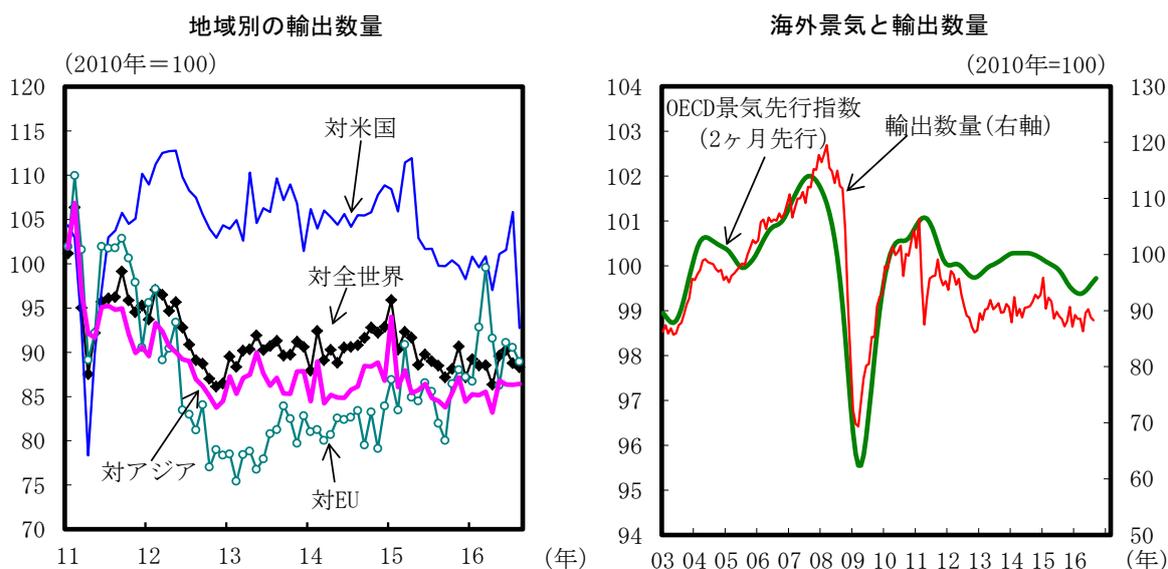
(注) 輸出数量、輸出価格の季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

先行きは横ばい圏の推移を見込む

先行きの輸出は、海外経済が緩やかな成長を続ける中、強弱入り混じりながらも横ばい圏での動きを続ける公算が大きい。米国経済には減速感が見られるが、雇用環境の改善等を背景として、消費財等の米国向け輸出は底堅い推移が継続するだろう。欧州向け輸出については、原油価格下落や ECB による量的緩和の効果等から持ち直しており、均してみれば回復基調が継続すると見込んでいる。アジア経済に関しては、米国経済減速とドル安・金利低下を背景として資金流出に落ち着きが見られ始めている。こうした外部環境の好転と金融緩和の効果を反映して消費財等の需要に回復が見込まれよう。

ただし、海外需要の回復が本格的かつ継続的に発現するまでには相応の時間を要するものとみられる。とりわけ企業収益の伸びが低位にとどまる米国向けと、過剰設備の調整が必要なアジア向けの資本財や素材の輸出不振が当面続く可能性が高い。

図表 3：地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



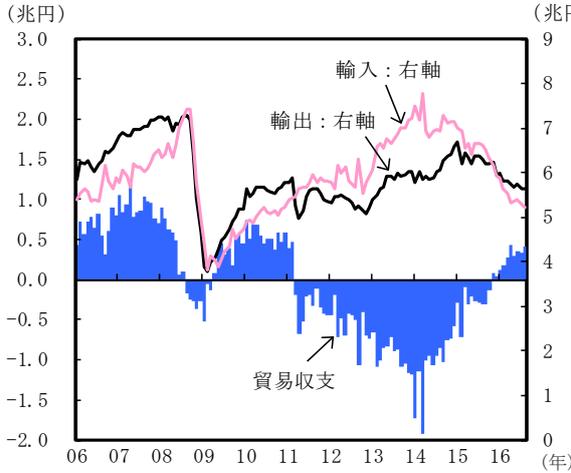
(注1) OECD景気先行指数 (CLI) はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

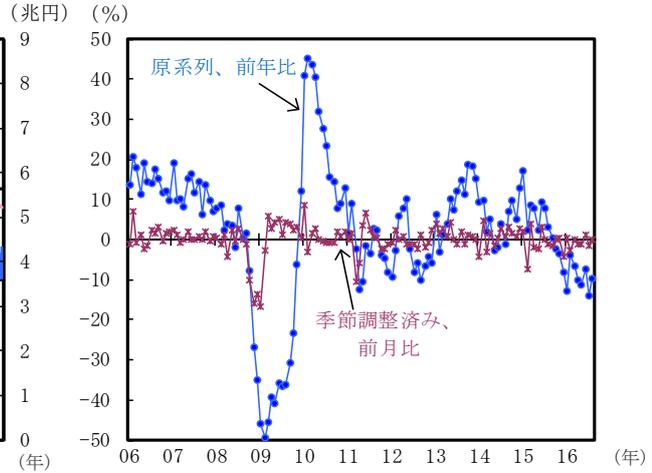
概況

輸出入と貿易収支（名目、季節調整値）

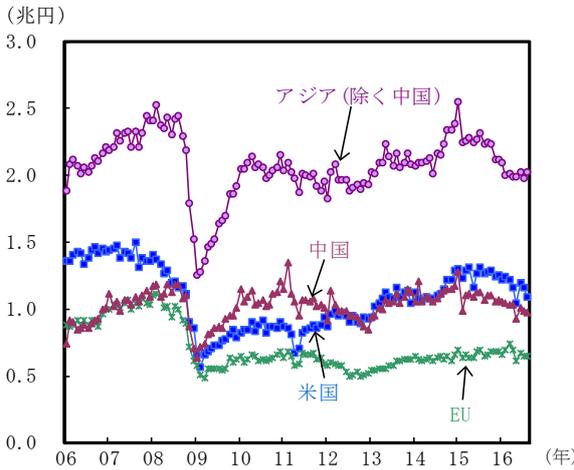


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率（名目）

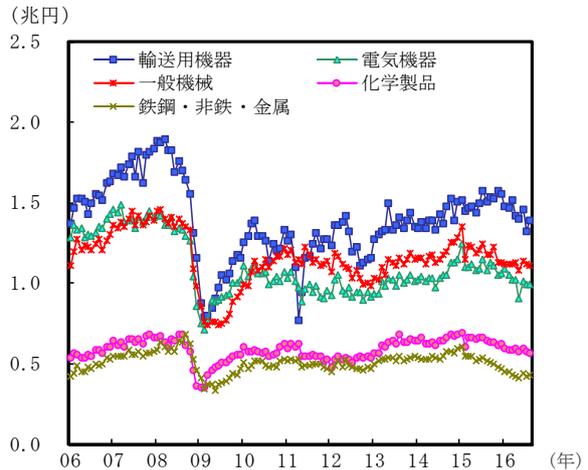


主要地域・国別の輸出額（名目、季節調整値）



(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額（名目、季節調整値）

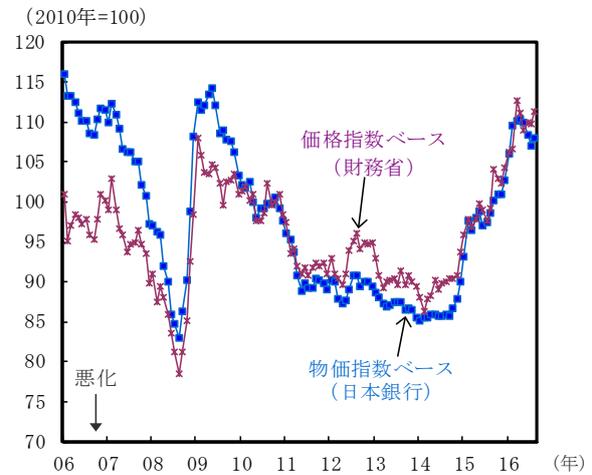


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数（輸出物価指数/輸入物価指数）。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2016/03	2016/04	2016/05	2016/06	2016/07	2016/08		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲6.8	▲10.1	▲11.3	▲7.4	▲14.0	▲9.6	100.0	▲9.6
食料品	3.2	2.2	▲0.9	13.7	▲3.4	▲6.9	0.9	▲0.1
原料品	▲20.3	▲13.6	▲19.5	▲20.2	▲24.4	▲23.3	1.3	▲0.4
鉱物性燃料	▲25.4	▲44.4	▲7.5	▲25.1	▲40.6	▲26.9	1.6	▲0.5
化学製品	▲11.2	▲10.4	▲12.6	▲10.4	▲11.7	▲12.2	10.4	▲1.3
原料別製品	▲18.8	▲18.0	▲18.1	▲14.5	▲19.3	▲17.0	11.7	▲2.2
鉄鋼	▲28.6	▲32.0	▲24.1	▲24.2	▲21.7	▲20.4	4.4	▲1.0
非鉄金属	▲20.0	▲11.9	▲17.8	▲16.4	▲20.5	▲19.8	1.9	▲0.4
金属製品	▲5.4	▲10.1	▲11.1	3.3	▲18.7	▲8.1	1.7	▲0.1
一般機械	▲10.1	▲7.2	▲9.5	▲5.9	▲9.7	▲6.1	19.6	▲1.2
電気機器	▲7.1	▲8.7	▲16.1	▲7.4	▲13.4	▲8.5	18.5	▲1.6
半導体等電子部品	▲6.7	▲10.8	▲20.0	▲11.3	▲11.4	▲12.4	5.6	▲0.7
I C	▲7.7	▲12.5	▲21.7	▲13.2	▲11.7	▲13.2	3.8	▲0.5
映像記録・再生機器	16.3	▲16.1	▲21.5	▲22.2	▲35.4	4.1	0.6	0.0
音響・映像機器の部分品	▲17.0	▲14.6	▲27.8	▲22.4	▲25.0	▲16.3	0.5	▲0.1
電気回路等の機器	▲13.2	▲10.1	▲17.2	▲6.5	▲9.3	▲1.0	2.7	▲0.0
輸送用機器	3.3	▲3.6	▲3.4	▲3.0	▲15.4	▲8.4	22.4	▲1.9
自動車	1.3	▲6.7	▲2.2	▲7.5	▲11.5	▲9.4	14.6	▲1.4
自動車の部分品	▲3.3	▲3.2	▲2.9	▲0.8	▲9.2	0.1	4.9	0.0
その他	▲0.6	▲14.9	▲12.2	▲5.8	▲10.8	▲4.8	13.8	▲0.6
科学光学機器	▲19.2	▲12.5	▲21.4	▲16.5	▲18.7	▲15.8	3.0	▲0.5

米国向け輸出金額 内訳								
	2016/03	2016/04	2016/05	2016/06	2016/07	2016/08		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲5.1	▲11.8	▲10.7	▲6.5	▲11.8	▲14.5	100.0	▲14.5
食料品	4.9	▲11.4	▲16.6	30.9	3.1	▲9.5	0.7	▲0.1
原料品	▲29.6	58.4	▲27.1	▲20.8	▲31.6	▲41.9	0.4	▲0.3
鉱物性燃料	▲73.6	▲36.2	▲47.9	▲59.8	▲51.4	9.2	0.3	0.0
化学製品	▲11.6	▲2.9	▲2.6	▲11.4	▲14.6	▲12.7	6.5	▲0.8
原料別製品	▲19.4	▲21.9	▲18.8	▲19.7	▲11.6	▲22.0	6.8	▲1.6
鉄鋼	▲38.1	▲39.1	▲39.3	▲34.1	8.4	▲33.8	1.5	▲0.7
非鉄金属	▲38.9	▲12.6	▲25.4	▲16.7	▲14.8	▲12.4	0.6	▲0.1
金属製品	5.5	▲12.8	8.7	▲10.8	▲14.5	▲15.7	1.6	▲0.3
一般機械	▲14.2	▲8.5	▲15.0	▲5.8	▲10.6	▲16.3	22.3	▲3.7
電気機器	▲9.0	▲3.8	▲14.1	▲8.1	▲15.0	▲13.0	15.1	▲1.9
半導体等電子部品	▲18.5	▲10.5	▲28.3	▲22.0	▲22.7	▲13.3	2.1	▲0.3
I C	▲18.5	▲4.7	▲29.9	▲23.1	▲24.9	▲13.3	1.0	▲0.1
映像記録・再生機器	28.9	▲9.8	▲22.8	▲26.7	▲32.0	▲7.7	0.9	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲13.4	10.4	149.3	▲10.5	▲3.0	▲41.0	0.2	▲0.1
電気回路等の機器	▲13.4	▲7.0	▲9.9	0.5	▲10.7	▲2.2	1.7	▲0.0
輸送用機器	6.4	▲5.4	▲3.7	▲5.3	▲10.8	▲11.7	37.6	▲4.3
自動車	11.2	▲4.4	▲1.5	▲6.7	▲9.9	▲11.4	27.3	▲3.0
自動車の部分品	▲7.9	▲8.5	▲13.4	8.5	▲4.7	▲5.8	6.2	▲0.3
その他	▲1.3	▲40.4	▲15.3	4.7	▲9.8	▲17.0	10.3	▲1.8
科学光学機器	▲9.6	▲0.3	▲15.2	8.3	▲8.8	▲18.7	2.2	▲0.4

EU向け輸出金額 内訳								
	2016/03	2016/04	2016/05	2016/06	2016/07	2016/08		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	12.1	9.9	▲4.0	▲0.4	▲6.5	▲0.7	100.0	▲0.7
食料品	33.9	37.1	17.0	1.2	▲1.3	▲16.1	0.3	▲0.1
原料品	▲5.6	1.5	6.6	13.3	4.1	▲11.0	0.9	▲0.1
鉱物性燃料	36.9	▲36.6	6.5	7.1	▲70.2	▲8.5	0.4	▲0.0
化学製品	▲1.7	▲5.9	▲11.4	▲9.8	▲8.3	▲16.7	8.0	▲1.6
原料別製品	▲12.3	6.1	▲9.2	▲1.2	▲23.5	▲7.5	6.8	▲0.6
鉄鋼	▲29.0	9.4	4.4	0.1	▲54.4	14.3	1.1	0.1
非鉄金属	▲27.7	▲14.9	▲35.2	▲6.7	▲29.5	▲21.3	0.8	▲0.2
金属製品	▲4.5	10.9	▲12.9	▲2.0	▲7.6	▲0.7	1.4	▲0.0
一般機械	▲3.6	3.2	▲7.7	▲2.2	▲12.7	▲7.7	23.3	▲1.9
電気機器	2.4	1.4	▲11.4	▲4.2	▲13.0	▲8.4	18.0	▲1.6
半導体等電子部品	1.5	▲0.6	▲9.2	0.3	▲5.6	▲15.1	2.5	▲0.4
I C	0.4	▲6.5	▲12.6	▲1.9	▲13.2	▲12.5	1.4	▲0.2
映像記録・再生機器	42.6	▲3.1	▲27.0	▲17.2	▲19.8	▲9.6	0.9	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲32.3	▲22.2	▲44.7	▲21.5	▲31.8	▲1.1	0.6	▲0.0
電気回路等の機器	4.4	6.7	▲8.4	5.5	▲8.9	▲11.9	1.8	▲0.2
輸送用機器	39.7	30.1	12.7	2.7	▲5.2	15.0	25.3	3.3
自動車	7.8	29.3	8.3	8.1	▲8.3	12.7	15.5	1.7
自動車の部分品	15.8	19.3	23.3	5.9	1.9	8.9	6.3	0.5
その他	27.9	17.8	▲4.8	6.3	23.4	12.7	17.0	1.9
科学光学機器	▲6.0	9.4	▲9.8	▲9.2	▲10.7	▲17.3	2.9	▲0.6

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2016/03	2016/04	2016/05	2016/06	2016/07	2016/08		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲9.7	▲11.1	▲13.0	▲10.6	▲13.8	▲9.4	100.0	▲9.4
食料品	▲0.3	3.9	4.2	12.7	▲2.8	▲3.8	1.1	▲0.0
原料品	▲21.4	▲18.4	▲21.6	▲22.0	▲25.4	▲20.0	1.9	▲0.4
鉱物性燃料	▲22.3	▲32.7	3.9	▲32.8	▲43.9	▲22.9	1.6	▲0.4
化学製品	▲13.4	▲11.2	▲14.0	▲11.0	▲10.7	▲11.5	14.1	▲1.7
原料別製品	▲19.0	▲17.3	▲17.0	▲13.1	▲17.9	▲15.3	14.7	▲2.4
鉄鋼	▲28.2	▲30.1	▲21.4	▲24.8	▲20.6	▲17.6	5.9	▲1.1
非鉄金属	▲19.7	▲12.4	▲16.4	▲15.7	▲19.8	▲20.5	3.1	▲0.7
金属製品	▲10.2	▲8.0	▲13.5	14.8	▲20.5	▲3.9	1.9	▲0.1
一般機械	▲6.2	▲7.1	▲7.5	▲7.9	▲8.0	▲1.7	19.2	▲0.3
電気機器	▲8.3	▲10.7	▲18.3	▲8.1	▲12.9	▲7.9	23.0	▲1.8
半導体等電子部品	▲6.5	▲11.6	▲20.2	▲11.4	▲10.9	▲12.3	8.8	▲1.1
I C	▲7.4	▲13.4	▲21.8	▲13.1	▲10.8	▲13.2	6.3	▲0.9
映像記録・再生機器	5.2	▲23.1	▲14.8	▲18.8	▲41.3	29.3	0.5	0.1
音響・映像機器の部分品	▲12.5	▲17.2	▲44.1	▲28.2	▲24.3	▲25.0	0.5	▲0.2
電気回路等の機器	▲15.2	▲12.1	▲20.3	▲8.7	▲7.8	1.3	3.8	0.0
輸送用機器	0.7	▲3.5	1.6	▲13.7	▲7.9	▲6.2	9.3	▲0.6
自動車	13.2	▲3.0	1.7	▲6.4	▲15.6	▲12.1	4.3	▲0.5
自動車の部分品	2.8	3.3	▲2.0	▲4.2	▲5.8	3.9	3.7	0.1
その他	▲6.7	▲11.6	▲16.4	▲9.2	▲19.6	▲11.6	15.1	▲1.8
科学光学機器	▲22.0	▲17.6	▲24.8	▲21.5	▲21.7	▲15.1	3.9	▲0.6

中国向け輸出金額 内訳								
	2016/03	2016/04	2016/05	2016/06	2016/07	2016/08		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲7.1	▲7.7	▲14.9	▲10.0	▲12.7	▲8.9	100.0	▲8.9
食料品	▲24.2	▲36.9	15.4	27.8	25.5	47.6	0.6	0.2
原料品	▲25.1	▲25.9	▲35.9	▲34.8	▲24.3	▲21.1	2.7	▲0.7
鉱物性燃料	▲25.4	▲38.5	19.6	21.2	▲30.0	48.6	1.0	0.3
化学製品	▲13.8	▲10.5	▲11.0	▲12.6	▲9.0	▲15.2	14.5	▲2.4
原料別製品	▲14.2	▲14.9	▲16.9	▲19.6	▲16.1	▲15.4	12.4	▲2.1
鉄鋼	▲17.8	▲23.0	▲23.0	▲27.2	▲11.8	▲15.7	3.8	▲0.6
非鉄金属	▲23.8	▲31.5	▲18.2	▲26.4	▲30.8	▲24.4	3.0	▲0.9
金属製品	▲4.4	▲2.2	▲13.7	▲16.5	▲18.8	▲5.4	1.8	▲0.1
一般機械	3.0	4.5	▲12.6	▲5.5	▲6.6	▲7.1	19.4	▲1.4
電気機器	▲8.5	▲7.5	▲18.1	▲4.7	▲13.0	▲2.0	25.0	▲0.5
半導体等電子部品	▲8.8	▲8.8	▲17.1	▲7.8	▲1.8	▲5.6	8.1	▲0.4
I C	▲10.6	▲8.9	▲16.7	▲8.6	1.5	▲4.9	6.0	▲0.3
映像記録・再生機器	29.8	▲10.3	19.4	▲12.8	▲45.1	182.9	0.8	0.5
音響・映像機器の部分品	13.1	▲5.7	▲35.1	5.6	▲32.2	▲35.5	0.9	▲0.4
電気回路等の機器	▲18.6	▲13.6	▲21.2	▲2.0	▲6.1	5.9	4.2	0.2
輸送用機器	21.9	8.1	3.4	▲3.0	▲7.6	▲0.5	10.0	▲0.0
自動車	55.7	28.1	36.8	8.1	▲5.6	▲4.6	4.7	▲0.2
自動車の部分品	2.2	▲0.7	▲11.4	▲11.6	▲7.2	4.4	5.1	0.2
その他	▲13.1	▲14.2	▲21.3	▲13.0	▲21.6	▲15.5	14.2	▲2.4
科学光学機器	▲26.1	▲22.3	▲28.6	▲26.2	▲27.6	▲20.3	6.0	▲1.4

(出所) 財務省統計より大和総研作成